

インターネットの落とし穴

干川 剛史 氏（大妻女子大学教授）

日時：平成30年 10月 26日（金） 15:00～16:30

場所：多摩キャンパス7号館

（講演教室は、当日、掲示にてご案内いたします）

<講師紹介>

干川 剛史（ホシカワ ツヨシ/HOSHIKAWA Tsuyoshi）

大妻女子大学人間関係学部人間関係学科 社会学専攻 教授。

専門は、社会学。主な研究分野は、情報社会論、ボランティア論、地域再生論、災害情報研究。

「デジタル・ネットワークキングの展開」など、著書・論文多数。

現在は、授業で情報社会の現状と課題について学生に教える一方で、情報社会論と地域再生論の観点から、東日本大震災等の災害被災地で情報通信を活用した復興支援活動を行いながら、被災地復興や地域活性化の研究を行っている。

<講演概要>（講師から皆さまへ）

この講演では、今日のインターネット利用の現状と課題を示した上で、インターネットを安全に利用するための方策について以下のような内容でお話します。

1. インターネット利用の現状：
インターネットの普及状況と世代間ギャップ
2. セキュリティーの問題：
インターネット利用への不安と個人情報流出・詐欺被害
3. 若者のインターネット利用の問題：
SNSでの炎上・犯罪被害及び家庭と学校教育の実態
4. 安全・安心なインターネット利用への取り組み：
関係機関のサイバーセキュリティ対策とボランティアによる取り組み